



～ 夢ひとすじに ～  
宮原中だより

自ら学び 心豊かに たくましく

平成 25 年度 第 4 号  
平成 25 年 7 月 1 日 (月) 発行  
さいたま市立宮原中学校  
メールアドレス  
miyahara-j@saitama-city.ed.jp  
ホームページアドレス  
<http://miyahara-j.saitama-city.ed.jp/>



「メシが食える大人」に育てること

校長 やました せいじ  
山下 誠二

さいたま市中学校総合体育大会は、3年生にとって最後の大会ですので、悲喜こもごもの場面を見させていただきました。結果は、陸上部の男子総合優勝をはじめ、多くの部活動が県大会への切符を勝ち取り、7月末に開催される県大会に向けて練習に励んでいます。

会場まで足を運び、声援していただきました多くの保護者の皆様に感謝申し上げます。また、県大会の応援も引き続き、よろしくお願いいたします。

さて、先日、40数年ぶりに小学校の同級生と会い、食事をしました。小学校卒業の時に彼は、「将来、ノーベル賞を必ず取る」とみんなの前で話したことを今でも鮮明に覚えています。その席には、さくら草特別支援学校の櫻井康博校長先生、そして昨年8月に「未来くる先生」講演会で話をいただいた教え子の銀座マキシム・ド・パリの支配人、齋藤正浩さんにも同席していただき、教育談義をはじめ、さまざまな話題に花が咲きました。その同級生は、「情熱大陸」や「カンブリア宮殿」「ソロモン流」などの番組に出演。そして今年の4月21日の朝、「ボクらの時代」に、太田光代さん、丸岡いずみさんと共演していた高濱正伸氏（はなまる学習会代表）です。私は、彼の父親が医者だったため、てっきり医者になっていると思っていましたし、まさか埼玉の地で塾を営んでいるなんて思ってもいませんでした。最初は、県内の幼稚園の教室を借りた「寺子屋」から始めたそうですが、今では関東を中心とした120教室にまで拡大。その実績を買われ、算数オリンピックの問題作成委員に任命され、教材の「なぞぺ〜」や「算数脳ドリル立体王」シリーズは中国や韓国でも売れているそうです。年間130回の講演会には「追っかけママ」が存在する人気ぶりだそうです。その高濱氏の基本理念は、「メシが食える大人」に育てること。同席した、マキシム支配人の齋藤氏の「未来くる先生」講演会での演題も「楽しい大人になるために」でした。ここで共通しているのは、友達と合わない、会社と合わない、親と合わない…。合わないという言葉に逃げ込み、合わせるための必死の努力をしない若者が増えていること。高濱氏は、生きていく困難を自分で乗り越えるための“たくましさ”を、子供たちの中に育てたいと日夜、努力されています。同じく、齋藤氏も母の死や大学中退等を経験し、自らの力で切り開き、現在の職に満足することなく、起業家を目指しながら「楽しい大人」になるために努力されている姿に共通点が見えます。「大人っていいな、働くっていいな、家族っていいな・・・」そんな言葉が、子どもから多く聞かれるような世の中になれば……。それが共通する願いでもあります。あつという間の4時間の食事会でしたが、大変参考になるとともに、とても有意義な時間でした。

私が教職に就いた際、父親に言われたことは、「5回飲み会があるなら、学校の先生とは3回、民間の人と2回行きなさい」という言葉でした。教員の世界だけにとどまらず、民間の人の意見や考えも参考にしなさい、ということだと思います。この一言のおかげで教員以外の多くの人と接点が、いまだに持っていることが、私の大きな宝です。このことをさらにこれからの学校教育に生かしてまいります。

## 修学旅行

6月12日～14日から2泊3日で京都・奈良方面へ修学旅行に行ってきました。さいたま市内は梅雨空でしたが関西地方は最高気温30℃を越す猛暑で、汗をかきながらの行動でした。

3日間の活動を通して、子どもたちは多くのことを体験し、学び、仲間との絆を深めました。そして、たくさん思い出を作ることができました。

この貴重な体験を、これからの学校生活に生かし、さらに「学び」を深めてくれることを期待します。



## 生徒総会

21日の5・6時間目に生徒総会が行われました。生徒総会を成功させようという意気込みを強く感じさせる生徒会長のあいさつから始まり、各部や委員会の昨年度の活動報告と、今年度の活動方針、予算案や決算報告が委員長及び部長からなされました。質疑では各クラスの代表が学校を少しでもよくするために、活発な意見が出されていました。議長の手際も良くスムーズに議事を進行することができました。また、全校生徒の総会に臨む意識も高く、人の話しを聞くところは静かに、討論は活発にと立派な態度でした。

## 開校記念日

本日7月1日は、開校記念日です。宮原中学校は、昭和22年4月1日に大宮市立第5中学校として設置を認可されました。まだ校舎はなく、宮原小を借りての開校式でした。待望の校舎が完成し落成式を行ったのが、昭和25年7月1日で、この日が開校記念日となっています。なお、校歌が制定されたのは12年後の昭和37年1月26日のことです。作詞は「心は見えないけれど、心遣いは見える」のフレーズで有名な宮沢章二氏、作曲は「犬のおまわりさん」や「さっちゃん」を作曲した大中 恩氏です。

今日まで宮原中を築いてきた、卒業生や地域の方々への感謝の気持ちを忘れずに、宮原中のよい伝統を継承するとともに、「夢ひとすじに」を胸に、地域に輝く学校を目指していきましょう。

※大会の結果については特別号でお伝えいたします。

## 「宮原まつり」リーダー研修会

「宮原まつり」において昨年に引き続き今年も「宮原中学校御輿」が登場します。その第1回リーダー研修会が期末テスト終了後の28日

3:00から実施されました。地域の方々の熱いご指導の下、御輿の担ぎ方、掛け声などを教えていただきました。宮原まつりは7月14日(日)です。ぜひ、お出かけになりご声援をお願いいたします。



## PTA美化活動

6月17日(月)にPTA環境整備の方々を中心となって美化活動が実施されました。除草作業の他、パンジーが植樹されました。本校東側のフェンス脇と、中庭、教室の花壇に色とりどりのパンジーが咲いています。



## ◇◇教育委員会からの連絡をお知らせします◇◇

### 「さいたま市学校安心メール」の配信試験について

「さいたま市学校安心メール」について、教育委員会から全登録者にメールが配信されます。メールが届かなかった場合は、教育研究所まで連絡をしてください。

○配信日時：平成25年7月9日(火) 午前中

○教育研究所：電話番号048-836-1713

○開設期間 7月 9日(火)【午後1時から午後5時まで】

10日(水)【午後9時から午後5時まで】

### 第2回あいさつ運動

26日(水)に第2回あいさつ運動を保護者の方と一緒に行いました。ご協力ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

※学校安心メールの登録をご希望の方でまだ登録がお済みでない方は、5日(金)までにお問い合わせをお願いします。登録は任意ですが、なるべく多くの保護者の方にご登録いただきたいと思います。よろしく願いいたします。

## 7月の行事予定

- |  |   |
|--|---|
| 1(月) 開校記念日、北区防犯デー、職員会議                                     | 11(木) 1・2年二者面談、3年三者面談、1校時8:50スタート<br>学校評議員連絡協議会 |
| 3(水) 授業変更(金曜授業、専門委員会)                                      | 12(金) みこし教室、1校時8:50スタート                         |
| 4(木) 生徒会朝礼、1・2年校外学習前日指導                                    | 16(火) 学期末短縮5時間授業③カット                            |
| 5(金) 1・2年校外学習、3年三者面談、3年読み聞かせ                               | 17(水) 表彰朝礼、給食終了、学期末短縮5時間授業⑤カット                  |
| 8(月) 1・2年二者面談、3年三者面談、1校時8:50スタート                           | 18(木) 大掃除、1校時8:35スタート                           |
| 9(火) 1・2年二者面談、3年三者面談、1校時8:50スタート<br>宮原祭りリーダー研修会、授業変更(金曜授業) | 19(金) 1学期終業式                                    |
| 10(水) 1・2年二者面談、3年三者面談、1校時8:50スタート<br>第2回小中合同あいさつ運動         | 22(月) 夏季休業日 ~8月27日(火)まで<br>1年家庭訪問 ~7月29日(月)まで   |